

日本にいた！

絶滅

古生物

阪大博×化石ハンター×古生物イラストレーター



イラスト・川崎悟司

大阪大学総合学術博物館 2013 年夏期ミニ企画展

7月20日(土) ～ 8月31日(土)

午前10時30分～午後5時 日曜・祝日休館 入館無料

大阪大学総合学術博物館 待兼山修学館

〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-20 Tel.06-6850-6284 <http://www.museum.osaka-u.ac.jp/>

阪急宝塚線「石橋駅」下車 徒歩10分 ＊公共交通機関をご利用ください。

主催
協力

大阪大学総合学術博物館
北海道大学総合博物館、京都造形芸術大学、鹿児島大学理学部、大阪大学 21 世紀懐徳堂
和歌山県立自然博物館、きしわだ自然資料館
パナソニック(株)、パナソニック出光OLED照明(株)、築地書館(株)

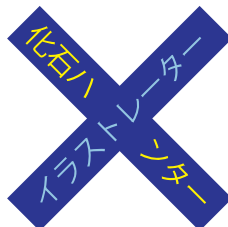
日本にいた！“絶滅”古生物

阪大博 × 化石ハンター × 古生物イラストレーター

in 阪大博物館



サツマウツノミヤリユウ顎化石（鹿児島大学理学部蔵）



イラスト・川崎悟司
サツマウツノミヤリユウ

ここ大阪の地では、本学所蔵のマチカネワニ（*Toyotamaphimeia machikanensis*）を始め、国内で初めて報告されたモササウルス類（*Prognathodon* 近縁種）の化石が発掘されている。それらの発見には大阪在住の化石研究家が深くかかわっていた。本ミニ企画展では、「国内最大級の獣脚類の歯化石」「九州初発見のクビナガリユウ（サツマウツノミヤリユウ）の顎化石」や「モササウルス類の顎化石」など、国内で発見された話題性の高い大型脊椎動物の実物化石を中心に展示する。同時に、絶滅古生物たちの魅力ある復元画を展示することで、来場者のイメージネーションを刺激する。

ミュージアム・レクチャー

各日午前 11:00 ~ 12:00

3 階セミナー室、定員 60 名、聴講無料、事前申込み不要、当日先着順、30 分前より開場

- 第 5 2 回 「化石発掘は楽しい：大物化石発掘の秘訣」
7 月 20 日（土） 宇都宮聡（化石ハンター、パナソニック株）
「古生物イラスト作成裏話」
川崎悟司（古生物イラストレーター）
- 第 5 3 回 「大阪にもいた大きな古生物たち」
7 月 27 日（土） 渡辺克典（きしわだ自然資料館専門員）
- 第 5 4 回 「モササウルス化石の発掘記」
8 月 10 日（土） 小原正顕（和歌山県立自然博物館学芸員）
- 第 5 5 回 「化石由来生薬『竜骨』研究の最前線」
8 月 17 日（土） : 資源の保護と活用
高橋京子（大阪大学総合学術博物館准教授）
- 第 5 6 回 「マチカネワニの深まる謎」
8 月 24 日（土） 江口太郎（大阪大学理事・副学長、
前大阪大学総合学術博物館長）

- 第 5 7 回 「フィールドと最新恐竜研究～恐竜発掘の現場から」
8 月 26 日（月） 小林快次（大阪大学総合学術博物館招へい准教授、
北海道大学総合博物館准教授）

- 第 5 8 回 「奇石と古生物：化石今昔物語」
8 月 31 日（土） 伊藤謙（大阪大学総合学術博物館研究支援推進員）

関連ミニ展示

※当館併設カフェ「坂」にて、展示

MOU コレクション 一奇石の世界ー

鉱物性生薬『竜骨』関連標本展示

関連屋外展示

リプロダクション × アート【再現芸術】（恐竜の足跡復元）

- 柴田純生（京都造形芸術大学教授）
大塚文子（京都造形芸術大学 通信教育部
空間演出デザインコース卒業）
山田万秀（京都造形芸術大学 立体造形コース在籍）



大阪大学総合学術博物館 待兼山修学館

〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町 1-20
Tel.06-6850-6284 <http://www.museum.osaka-u.ac.jp/>
阪急宝塚線「石橋駅」下車 徒歩10分 * 公共交通機関をご利用ください。

